

WAP551およびWAP561アクセスポイントのファームウェアのアップグレード

目的

新しいファームウェアリリースには高度な機能が備わっており、ネットワークデバイスに以前に存在していたバグも修正できます。ネットワークデバイスのパフォーマンスは、最新のファームウェアで向上させることができます。ファームウェアのアップグレードは、TFTPまたはHTTPクライアントを使用して実行できます。

この記事では、HTTPクライアントまたはTFTPサーバを介してWAP551およびWAP561アクセスポイントのファームウェアをアップグレードする方法について説明します。

該当するデバイス

- WAP551
- WAP561

ソフトウェアダウンロードURL

[WAP551](#)
[WAP561](#)

Firmware Upgrade

ステップ1: Web構成ユーティリティにログインし、[Administration] > [Manage Firmware]を選択します。[ManageFirmware]ページが開きます。

Manage Firmware

PID VID: WAP561-A-K9 V01

Active Firmware Version: 1.0.4.2

Inactive Firmware Version: 1.0.3.4

Transfer Method: HTTP/HTTPS
 TFTP

Source File Name: No file chosen

Note: Uploading the new software may take several minutes. Please do not complete the access point will restart and resume normal operation.

ページの上には、デバイスに関する重要な情報が表示されます。

- PID VID : アクセスポイントの製品IDとベンダーIDを表示します。
- Active Firmware Version : 現在アクティブなファームウェアバージョンを表示します。
- Inactive Firmware Version : 現在アクティブでないファームウェアバージョンを表示します。

注:このページでは、アクティブイメージをスワップすることもできます。アクティブなイメージをスワップするには、「WAP551およびWAP561のアクセス・ポイントでのアクティブ・ファームウェア・イメージのスワップ」を参照してください。

ステップ2:[Transfer Method]フィールドで、目的のファームウェア転送方法のオプションボタンをクリックします。

- HTTP/HTTPS : この転送方法は、デバイスのユーザインターフェイスを使用してファームウェアをアップグレードします。このタイプのファームウェアアップグレードについては、「[HTTP/HTTPSによるファームウェアアップグレード](#)」を参照してください。
- TFTP : この転送方法では、WAPデバイスがアクセスするためにトリビアルファイル転送プロトコル(TFTP)サーバが必要です。WAPは、このサーバにあるファイルからファームウェアをアップグレードします。この方法を使用するには、コンピュータにTFTPサーバをダウンロードする必要があります。最も一般的なTFTPサーバであるTFTPD32またはTFTPD64はこちらからダウンロード[できます](#)。アクセスポイントの最新のファームウェアがTFTPサーバに保存されていることを確認します。このタイプのファームウェアのアップグレードについては、「[TFTPによるファームウェアアップグレード](#)」を参照してください。

HTTP/HTTPSによるファームウェアアップグレード

ステップ1:[ファイルの選択]をクリックし、イメージファイルを選択します。

注 : 指定するファームウェアアップグレードファイルは.tarファイルである必要があります。他のタイプのファイル形式は機能しません。

ステップ2:[Upgrade]をクリックし、新しいファームウェアを適用します。

注 : 新しいソフトウェアのアップロードには数分かかることがあります。新しいソフトウェアのアップロード中は、ページを更新したり、別のページに移動したりしないでください。そうしないと、ソフトウェアのアップロードが中止されます。プロセスが完了すると、アクセスポイントは再起動し、通常の動作を再開します。

TFTPによるファームウェアアップグレード

ステップ1: アップロードする最新のファームウェアを含む[Source File Name]フィールドにファームウェアファイルの名前を入力します。

注: 指定するファームウェアアップグレードファイルは.tarファイルである必要があります。他のタイプのファイル形式は機能しません。

ステップ2:[TFTP Server IPv4 Address]フィールドにTFTPサーバのIPアドレスを入力します。

ステップ3:[Upgrade]をクリックし、新しいファームウェアを適用します。

注: 新しいソフトウェアのアップロードには数分かかることがあります。新しいソフトウェアのアップロード中は、ページを更新したり、別のページに移動したりしないでください。そうしないと、ソフトウェアのアップロードが中止されます。プロセスが完了すると、アクセスポイントは再起動し、通常の動作を再開します。